

マイナンバーカードでますます便利に

お知らせ コンビニエンスストア等で
税証明書を取得できるようになります

コンビニ交付サービスに税証明が追加され、10月1日(木)から、一部の税証明書がコンビニエンスストア等で取得できるようになります。なお、利用にはマイナンバーカードが必要です。



- 利用日時：毎日 午前6時30分～午後11時
※年末年始、システムメンテナンス日は除く

- 取得できる税証明書：

証明書の種類 ※本人分のみ	手数料(1通)
所得証明書	200円
市民税・県民税課税証明書	200円

- 利用できる人：大分市に住民登録があり、利用者証明用の電子証明書が搭載されたマイナンバーカードを持っている人

- 必要なもの：マイナンバーカードのみ

※ご利用には、利用者証明用電子証明書の暗証番号(数字4桁)が必要です。

☎ 税制課 537-5673

マイナンバーカードをつくりませんか？

マイナンバーカードは、公的な身分証明書として使えるほか、住民票の写しや税証明書等のコンビニ交付サービスなどを利用できるようになります。マイナンバーカードの申請は、スマートフォン・パソコン・郵便・証明用写真機で行うことができます。申請方法など詳しくは、マイナンバーカード総合サイトをご覧ください。



▲マイナンバーカード総合サイトはこちら

☎ 市民課 537-7298

マイナポイントの利用が始まります！
マイナンバーカードを持っている人が対象

9月1日(火)～3年3月31日(水)の間におけるチャージや買い物の金額に応じて25%のポイントが付与されます(上限5,000ポイント)。

マイナポイントの予約・申込みが必要です。詳しくは、マイナポイント事業ホームページをご覧ください。



▲マイナポイント事業ホームページはこちら

☎ マイナンバー総合フリーダイヤル
0120-95-0178
市マイナポイント電話相談窓口 574-7137

のつはる音の森フェスティバル

イベント 大自然に囲まれた「のつはる天空広場」で
多彩な音楽を満喫しませんか

ななせダム(大分川ダム)の材料山跡地に完成した「のつはる天空広場」で、音楽フェスティバルと完成式典を開催します。特別イベントとして、和太鼓のDRUM TAOや大分東明高等学校のマーチングが出演。また、市内の中学校・高等学校の吹奏楽部やルミエールフルートアンサンブルによる音楽ステージも楽しめます。他にも、乾椎茸の試食・配布、鮎の塩焼きやジビエ串焼きなどの販売、森林セラピーVR体験があります。入場料は無料です。詳しくは、市ホームページをご覧ください。



▲詳しくはこちら

- 日時：9月26日(土) 午前10時30分～午後3時

- 場所：のつはる天空広場(大字荷尾杵)

☎ 文化振興課 537-5663

ヘルスアップ教室inのつはる
～登山&パークヨガを楽しもう～

イベント 大自然の中で登山・スポーツ・
天体観測を楽しもう！

さわやかな秋空のもと、豊かな自然の中でさまざまなアクティビティが楽しめます。夏・秋の星座を見る天体観測やニュースポーツ・ヨガに加え、雨乞岳・烏帽子岳・鎧ヶ岳の縦走登山か野鳥ビンゴを選択して体験できます。対象は、市内または豊後大野市大野町居住の人(家族・グループ可)です。定員は60人で、多数時は抽選。未成年者のみでの参加はできません。参加費は、1人2,680円(食事・シート代など)です。申込みは電話で、9月1日(火)～10月2日(金)正午にのつはる少年自然の家へ。



- 日時：10月17日(土) 午前10時30分～

18日(日) 午後1時30分(1泊2日)

- 場所：のつはる少年自然の家(大字荷尾杵)

☎ のつはる少年自然の家 589-2212

大切な人を守るために…

あなたにできることを考えてみませんか

自殺行動に至った人の多くは、さまざまな悩みにより心理的に追い詰められ、正常な判断を行うことができない状態になっています。自殺は誰にでも起こりうる身近な問題と言えます。

9/10～9/16

自殺予防週間
です

現状

全国

毎日54.7人もの人が自ら命を絶っています。

令和元年：19,974人
(平成31年)

大分市

- ・年間65人の大切な命が「自殺」で失われています。
- ・交通事故死(19人)の3.4倍にも及びます。
- ・10歳～39歳の若い世代で「自殺」が死因の第1位になっています。

支援のポイント

死にたいと考えている人も、心の中では「生きたい」という気持ちとの間で揺れ動いており、危険を示すサインを発していることが多いとされています。周囲の人がこれらのサインに気づき、声を掛け、話を聞き、必要な支援につなげ、見守ることができれば、大切な命を守ることにつながるかもしれません。

一歩勇気を出して、行動してみませんか。

気づき

眠れない、食欲がない、口数が少なくなったなど、大切な人の様子がいつもと違い、気になることはありませんか？

声掛け

大切な人が悩んでいることに気付いたら…
「どうしたの？」
「何か悩んでる？」
「眠れてますか？」
「元気ないけど大丈夫？」
など、声を掛けてみませんか？

見守り

温かく寄り添いながら、じっくりと見守りましょう。

傾聴

落ち着ける環境で、相手に向き合い・寄り添う対応をしましょう。
本人を責めたり、考えを否定すること、安易に激励することは避けましょう。「頑張って」は、逆効果です。「そんなにつらいんですね」と受け止めましょう。

つながり

相談者のことを第一に考え、了承を得てから専門機関へつなぎましょう。

その悩み 抱え込まずに 相談を

まずは、家族や友人、身近な人を頼ってみませんか。悩みは、1人で抱え込まないことが大切です。誰かに聞いてもらうことで気持ちが軽くなり、解決のヒントを得ることもできるかもしれません。誰に相談してよいのか分からないときは、専門の相談窓口をご利用ください。

☎ 保健所保健予防課 536-2852



みまもんきー
(見守んきー)



▲相談窓口はこちら